

令和2年度事業

2 消防吏員給与品購入（救助服及び制服等）（消防課）仕様書

鹿島地方事務組合消防本部

1 総則

本仕様書は、鹿島地方事務組合消防本部消防吏員服制規程に基づき、消防吏員に給与する被服について定めるものである。

2 仕様

番号	品名	メーカー	型番等	参考図等 (別添)
1	夏救助服（上下）	(株)イマジョー	上 NX4848TR 下 NX4848PR	別添資料1
2	冬救助服（上下）	(株)イマジョー	上 NX4040TR 下 NX4040PR	別添資料2
3	冬服	帝国繊維	上・下NK-600	別添資料3
4	冬帽	帝国繊維	NK-600つば（クローム）	
5	制服用ベルト	沼田製帽所	制服用ベルト（牛革製）	

3 サイズ及び数量

別添1「給与品サイズ別内訳表」のとおりとする。

4 納入期限 令和2年9月30日

5 納入場所

神栖市溝口4991番地5 鹿島地方事務組合消防本部消防課

6 採寸

救助服及び冬服にあつては指定した日（各2日間（計4日間）、午前中）に消防本部3階にて採寸すること。

7 その他

検収後であっても、生地・付属品及び寸法等縫製上の欠陥が認められた時は、受注者の責任とし、無償で修理又は交換すること。疑問点が生じた時は、必ず消防本部消防課と綿密に打ち合わせするとともに、仕様書記載以外の縫製にあつても、誠意を持ってあたること。

別添資料 1

夏救助服（上下）仕様書

1. 総則

この仕様書は、鹿島地方事務組合消防本部における夏救助服(上衣・下衣)について定める。

2. 型式

(1) 上衣 (参考品番 (株)イマジョー NX4848TR)

前立てファスナー (衿先ジップアップ)、肩章付、脇下ベンチレーション、裾シャツ式、左右胸両玉縁ファスナー付きポケット、右胸階級台マジック付き、袖口ファスナー水かき付き、前・背ヨーク・肘部刺し子加工

(2) ズボン (参考品番 (株)イマジョー NX4848PR)

前立てファスナー、ベルトループ5本付き、両サイド斜めファスナー付アウトポケット、上部・膝・股下部刺し子加工

3. 表生地

(1) 種類

東レ NX4848R (C/#レッドオレンジ)
難燃ストレッチトロピカル

(2) 混紡率

メタ系アラミド (ノーメックス)	94%
パラ系アラミド (ケブラー)	4%
ポリウレタン	2%

導電性繊維混入

4. 条件

- (1) 針数は30mm間に飾り・刺し共に13針以上とすること。
 - (2) 縫製糸は、東レノーメックスレッドオレンジを使用すること。
 - (3) 縫製の糸調子は上下共ツレ・タルミのないようにし、返し針を完全にすること。
- その他不明な点については、担当課と協議すること。

5. 縫製要領

(1) 上衣

ア. 衿

裏衿腰部分にステッチを8本かけ、衿腰より衿端にはジグザグステッチをかける。
表衿と縫い合わせ、周囲にダブルステッチをかける。
衿・前端にファスナーを前身頃から続けて付ける。
裏衿側は突合せとし、ファスナーのムシを見せないように付け、表衿側も顎部保護の為、ムシを見せないようにして付ける。

イ. 前身頃

裾口から150mm程で切り替え表地を2枚重ねし、刺し子加工する。
前立ては見返しと縫い合わせる時、ファスナーを付ける。
表面は突合わせとしファスナーのムシを見せないように付け、見返し側も同様とする。
ファスナー端の見返し側よりダブルステッチを裾までかけ、下ファスナー止まり位置に閉止めをする。
袖ぐり、脇切り替え部分にはダブルステッチをかける。

ウ. 胸ポケット

左右の胸に口の長さ140mmの両玉縁、スライダー付のポケットを付ける。口の周囲に2mm幅のステッチをかけ、口の両端は返し縫をする。袋布は表地とし、身頃の裏側に当て周囲は二つ折りし、2mm幅と6mm幅のダブルステッチを表面まで出るように縫い止める。
左胸ポケット内部脇側に40mm×50mmのペン差し用共地ループ（2本用）を縫い付ける。

エ. マジック台座

右胸ポケット位置より約20mm上部に25mm×40mmの階級章マジック台を取り付ける。
左胸ポケット位置より約30mm上部に30mm×110mmの所属札（上段に『鹿島地方消防本部』、下段に『〇〇救助隊』の文字（12mm角大、楷書、左横書）をポケット中心部より左右均等となるようにバックプリントと同色の糸でミシン刺繍する。）用マジック台を取り付ける。
左袖切り替えより約80mm下に指定ワッペン用マジック台座を取り付ける。

オ. 肩章

幅約55mm、長さ約145mm、衿ぐり側は台形型とする。
肩先側は二つ折りし、肩先から10mm幅の長方形のステッチの中へクロスステッチをかけ、身頃に縫い止め、衿ぐり側へ35mm離れた所にダブルステッチで身頃に縫い止め、先は釦止めとする。

カ. 後身頃

後身頃は前身頃と縫い合わせ、脇側は脇身頃と縫い合わせダブルステッチを後身頃側にかける。

衿付位置から幅約250mmまで表地を2枚重ねし、刺し子加工する。

キ. 脇身頃

脇身頃下側布と袖下続きの上側布を袖下で重ね、上下を離し前後脇線で縫い合わせ、ベンチレーションホール(通気口)を設ける。

脇下側布の上端先はオーバーロックの二つ折り始末しダブルステッチをかけ、上側布の下端先は三つ折り始末しダブルステッチをかける。

脇身頃と袖の縫い合わせは両方袖側にダブルステッチをかける。

ク. 袖

袖下縫いは脇線から続けてインターロック始末、又は地縫いとオーバーロック始末とする。カフス付け内側始末は、折り曲げ、カフス付け側にコバステッチと6mm幅のダブルステッチをかける。

袖開きはファスナー仕様とし、袖口先端まで水かきを付ける。立体を持たせる為に袖付け根後部にダーツをとる事とする。

腕の長さにより肘の位置が変わるため、それに合わせるため標準サイズ、±3cmの3種類を設けること。

ケ. 肘刺し子

左右の肘にダーツを取った当て布をダブルステッチで縫い止める。

コ. 袖口

2枚袖のカフス幅60mm付きとし、袖口に2本タックを取り、両玉縁にて長さ約170mmの金属ファスナーを設ける。

カフス先までファスナーを付け、周囲はコバステッチで押さえる。

ファスナー開き部分の内側(ファスナー下)に表地で水かきを付ける。

水かきはカフス先端から開き止まりまでとし、水かきの口は三つ折り始末しステッチで押さえる。

シングルカフス付け内側始末は、折り曲げカフス付け側と袖口側にダブルステッチをかける。

サ. 裾

シャツ型とし、三つ折り始末しステッチで押さえる。

シ. 片布・サイズ表示・品質表示

片布は左胸ポケット位置の身頃裏面に付け、下にサイズ表示・品質表示を挟む。

ス. 衿吊り

後中心衿ぐりに挟む。

セ. 警告表示

右胸ポケット位置の身頃裏側に付ける。

ソ. バックプリント

後身頃上部上段に指定した文字で『FIRE DEPARTMENT』とアーチ状に濃紺色でシルクスクリーンプリントを施し、下部には『鹿島地方消防本部』の文字をプリントする。

(プリントの剥がれを防止する観点から、熱圧着プリントは不可とする)

タ. ネーム

左胸ポケットと所属札用マジック台座の間に、「名字」(12mm角大、楷書、左横書)をバックプリントと同色の糸でミシン刺繍する。

(2) ズボン

ア. 前

ウエスト続きの身頃とし、ウエストから膝上までと膝下で2ヶ所切り替え、表地2枚を重ね、刺し子加工をする。

ファスナー下から裾まで切り替え、前身頃側にダブルステッチをかける。

イ. 前立て

左上前立てに芯を貼り、約40mm幅と6mm幅の飾りステッチで押さえ左上前ファスナー開き止まり位置は小丸にし、ミシン閉止めをする。

見返し奥の裁ち目は芯と共にオーバーロック始末をする。

右前ファスナー下に持ち出し布を付け、身頃と持ち出し布のはぎ目にファスナーを挟みコバステッチをかける。

持ち出し布は表裏共に表地とし、見返し側の奥端はオーバーロック始末をする。

ウ. 膝当て

表地2枚を重ね刺し子加工し、周囲をダブルステッチで付ける。

身長により膝位置が変わるため85cmハーフ、95cmハーフの2種類で膝当ての位置を対応する事。

エ. 内股

前ファスナーから前切り替え線の膝位置までの上部に刺し子加工をした布をダブルステッチで付ける。

オ. 後

後身はウエストより尻部で切り替え刺し子加工しダブルステッチで押さえる。

尻部より裾まで切り替え、ダブルステッチで押さえる。

カ. ウエスト

ウエスト内側はマーベルト仕様とし、上端にステッチをかけ、更に下へ約35mm幅のステッチをウエスト一周にかける。

キ. ベルトループ

ベルトループ幅約90mm、通し幅約60mm、ループの両端にコバステッチをかける。

左右の前切り替え位置・後切り替え位置に4本付け、上端は約0.5cm下げて縫い、下側はダブルステッチで身頃に縫い止めし、両角を閉止めする。

後中心のループ幅約100mm、通し幅中心で約60mm、両端にコバステッチをかけ下端は剣先型とする。

上端は約1cm下げて縫い、下側は剣先に合わせて三角形にコバステッチで縫い止める。

ク. アウトポケット

左右脇アウトポケットの幅210mm、長さ220mm、左右にマチ布を付ける。ポケット口はファスナー開き170mmの突合せとし、玉縁の上下端はコバステッチをかける。

ただしハーネスを付けた際にでも使用できるように、ポケット口は斜めとし、ファスナーは閉じて尻側とする。

ポケット付け位置も上記を考慮し、ポケット底辺を膝横のハギに合わせる。

四角を閉止めする。

ケ. 脇

前後身頃の切り替え部分、膝上あたりまで刺し子加工を施した布をダブルステッチで付ける。

コ. 尻縫い

左後身側へ片倒しをし、ダブルステッチをかける。

サ. 裾

裾はシングル・ヘム幅35mmのミシンタタキ仕上げとし、内周に絞り紐を付け、かかとへの引っ掛けゴム付きとする。

シ. 片布

片布は左脇アウトポケット位置の裏側に付け、下にサイズ表示・品質表示を挟む。

ス. 警告表示

右脇アウトポケット位置の裏側に付ける。

6. 寸法表

救助服(上衣)サイズ表

(出来上がり寸法 単位：cm)

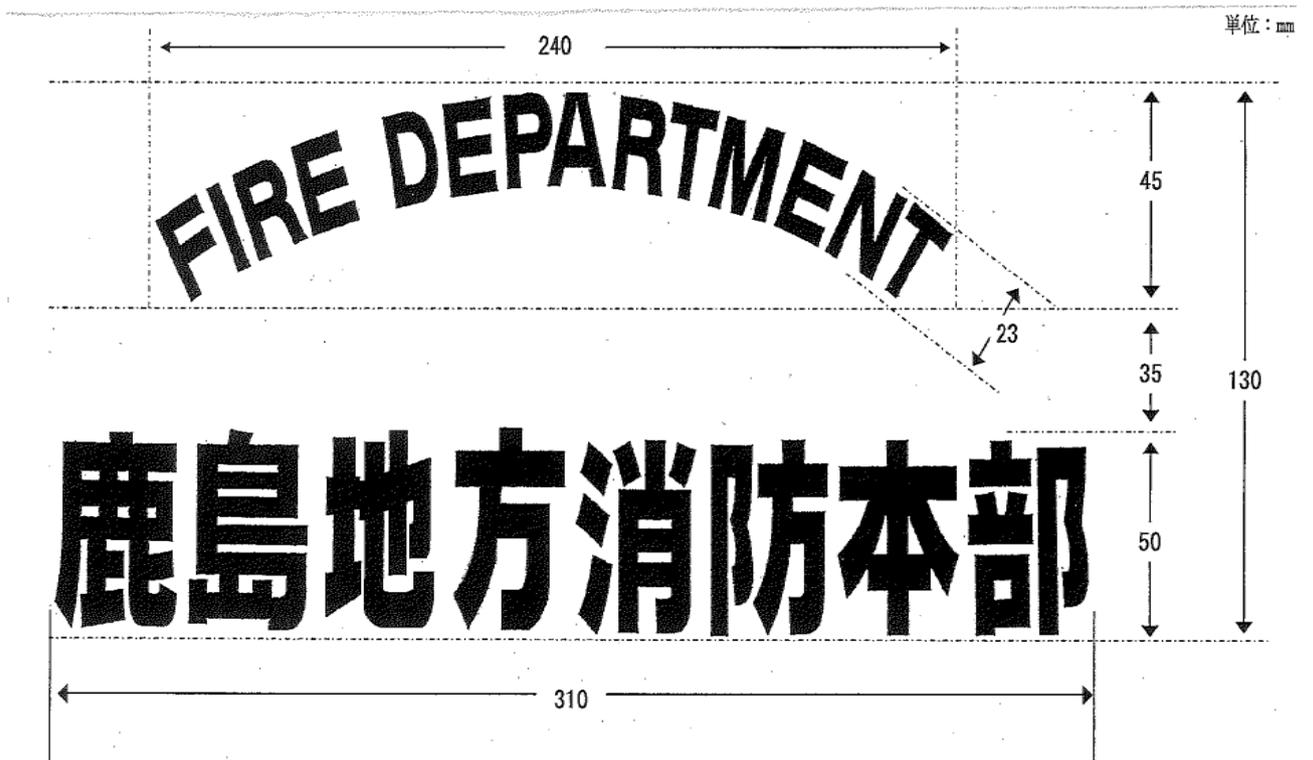
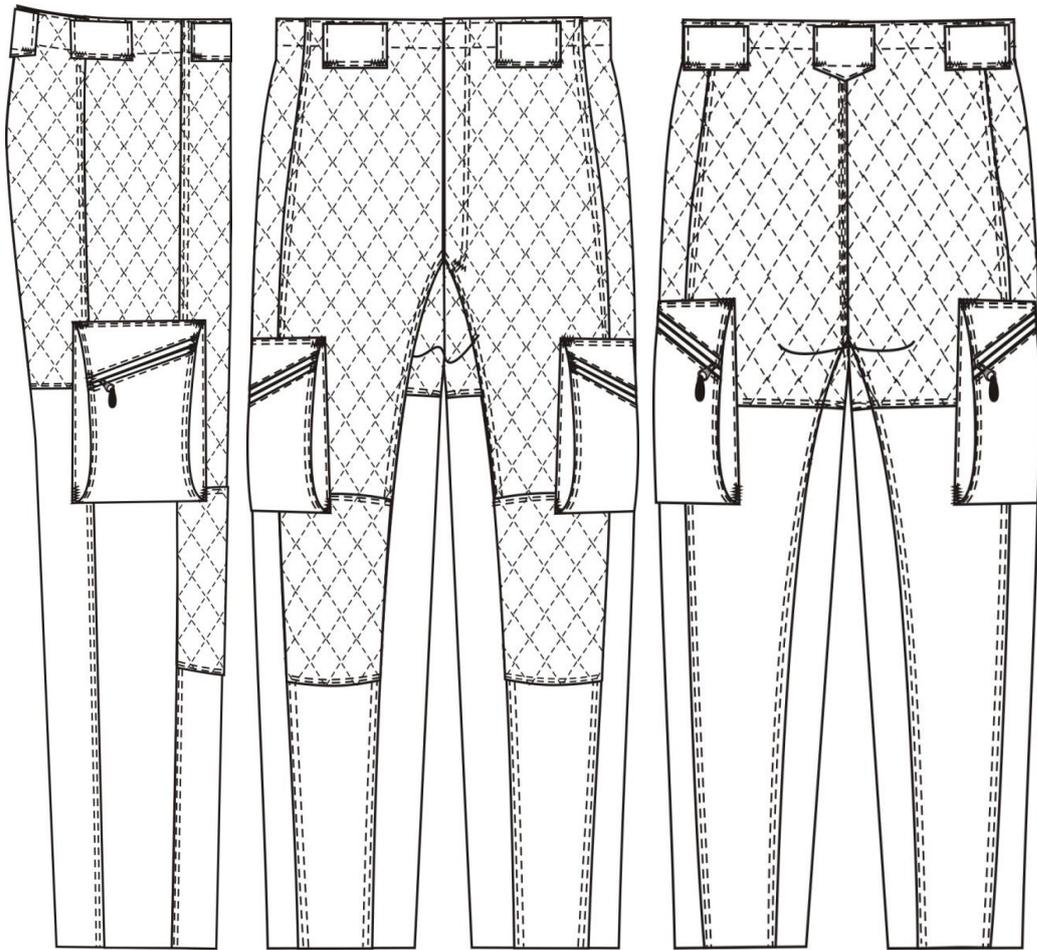
部位 サイズ	着 丈	胸 囲	裾 丈
SS	73	97	77
S	73	101	79
M	75	105	81
L	77	111	84
LL	79	117	86
3L	81	123	89
4L	81	129	91
5L	81	135	94

救助服(下衣)サイズ表

出来上がり寸法 単位：cm)

部 位 サ イ ズ	ウエスト	ヒ ッ プ	わたり幅	股 下
SS	71	96	32	79
S	75	100	33	79
M	79	104	34	79
L	83	108	36	79
LL	87	112	37	79
3L	91	116	38	79
4L	95	120	40	79
5L	99	124	41	79





冬救助服（上下）仕様書

1. 総則

この仕様書は、鹿島地方事務組合消防本部における冬救助服(上衣・下衣)について定める。

2. 型式

(1) 上衣 (参考品番 (株)イマジョー NX4040TR)

前立てファスナー (衿先ジップアップ)、肩章付、脇下ベンチレーション、裾シャツ式、左右胸両玉縁ファスナー付きポケット、右胸階級台マジック付き、袖口ファスナー水かき付き、前・背ヨーク・肘部刺し子加工

(2) ズボン (参考品番 (株)イマジョー NX4040PR)

前立てファスナー、ベルトループ5本付き、両サイド斜めファスナー付アウトポケット、上部・膝・股下部刺し子加工

3. 表生地

(1) 種類

東レ NX4040R (C / #レッドオレンジ)
難燃ストレッチツイル

(2) 混紡率

メタ系アラミド (ノーメックス)	94%
パラ系アラミド (ケブラー)	4%
ポリウレタン	2%

導電性繊維混入

4. 条件

- (1) 針数は30mm間に飾り・刺し共に13針以上とすること。
- (2) 縫製糸は、東レノーメックスレッドオレンジを使用すること。
- (3) 縫製の糸調子は上下共ツレ・タルミのないようにし、返し針を完全にすること。
その他不明な点については、担当課と協議すること。

5. 縫製要領

(1) 上衣

ア. 衿

裏衿腰部分にステッチを8本かけ、衿腰より衿端にはジグザグステッチをかける。
表衿と縫い合わせ、周囲にダブルステッチをかける。
衿・前端にファスナーを前身頃から続けて付ける。
裏衿側は突合せとし、ファスナーのムシを見せないように付け、表衿側も顎部保護の為、ムシを見せないようにして付ける。

イ. 前身頃

裾口から150mm程で切り替え表地を2枚重ねし、刺し子加工する。
前立ては見返しと縫い合わせる時、ファスナーを付ける。
表面は突合せとしファスナーのムシを見せないように付け、見返し側も同様とする。
ファスナー端の見返し側よりダブルステッチを裾までかけ、下ファスナー止まり位置に閉止めをする。
袖ぐり、脇切り替え部分にはダブルステッチをかける。

ウ. 胸ポケット

左右の胸に口の長さ140mmの両玉縁、スライダー付のポケットを付ける。口の周囲に2mm幅のステッチをかけ、口の両端は返し縫をする。袋布は表地とし、身頃の裏側に当て周囲は二つ折りし、2mm幅と6mm幅のダブルステッチを表面まで出るように縫い止める。
左胸ポケット内部脇側に40mm×50mmのペン差し用共地ループ（2本用）を縫い付ける。

エ. マジック台座

右胸ポケット位置より約20mm上部に25mm×40mmの階級章マジック台を取り付ける。
左胸ポケット位置より約30mm上部に30mm×110mmの所属札（上段に『鹿島地方消防本部』、下段に『〇〇救助隊』の文字（12mm角大、楷書、左横書）をポケット中心部より左右均等となるようにバックプリントと同色の糸でミシン刺繍する。）用マジック台を取り付ける。
左袖切り替えより約80mm下に指定ワッペン用マジック台座を取り付ける。

オ. 肩章

幅約55mm、長さ約145mm、衿ぐり側は台形型とする。
肩先側は二つ折りし、肩先から10mm幅の長方形のステッチの中へクロスステッチをかけ、身頃に縫い止め、衿ぐり側へ35mm離れた所にダブルステッチで身頃に縫い止め、先は釦止めとする。

カ. 後身頃

後身頃は前身頃と縫い合わせ、脇側は脇身頃と縫い合わせダブルステッチを後身頃側にかける。

衿付位置から幅約250mmまで表地を2枚重ねし、刺し子加工する。

キ. 脇身頃

脇身頃下側布と袖下続きの上側布を袖下で重ね、上下を離し前後脇線で縫い合わせ、ベンチレーションホール(通気口)を設ける。

脇下側布の上端先はオーバーロックの二つ折り始末しダブルステッチをかけ、上側布の下端先は三つ折り始末しダブルステッチをかける。

脇身頃と袖の縫い合わせは両方袖側にダブルステッチをかける。

ク. 袖

袖下縫いは脇線から続けてインターロック始末、又は地縫いとオーバーロック始末とする。カフス付け内側始末は、折り曲げ、カフス付け側にコバステッチと6mm幅のダブルステッチをかける。

袖開きはファスナー仕様とし、袖口先端まで水かきを付ける。立体を持たせる為に袖付け根後部にダーツをとる事とする。

腕の長さにより肘の位置が変わるため、それに合わせるため標準サイズ、±3cmの3種類を設けること。

ケ. 肘刺し子

左右の肘にダーツを取った当て布をダブルステッチで縫い止める。

コ. 袖口

2枚袖のカフス幅60mm付きとし、袖口に2本タックを取り、両玉縁にて長さ約170mmの金属ファスナーを設ける。

カフス先までファスナーを付け、周囲はコバステッチで押さえる。

ファスナー開き部分の内側(ファスナー下)に表地で水カキを付ける。

水カキはカフス先端から開き止まりまでとし、水カキの口は三つ折り始末しステッチで押さえる。

シングルカフス付け内側始末は、折り曲げカフス付け側と袖口側にダブルステッチをかける。

サ. 裾

シャツ型とし、三つ折り始末しステッチで押さえる。

シ. 片布・サイズ表示・品質表示

片布は左胸ポケット位置の身頃裏面に付け、下にサイズ表示・品質表示を挟む。

ス. 衿吊り

後中心衿ぐりに挟む。

セ. 警告表示

右胸ポケット位置の身頃裏側に付ける。

ソ. バックプリント

後身頃上部上段に指定した文字で『FIRE DEPARTMENT』とアーチ状に濃紺色でシルクスクリーンプリントを施し、下部には『鹿島地方消防本部』の文字をプリントする。

(プリントの剥がれを防止する観点から、熱圧着プリントは不可とする)

タ. ネーム

左胸ポケットと所属札用マジック台座の間に、「名字」(12mm角大、楷書、左横書)をバックプリントと同色の糸でミシン刺繍する。

(2) ズボン

ア. 前

ウエスト続きの身頃とし、ウエストから膝上までと膝下で2ヶ所切り替え、表地2枚を重ね、刺し子加工をする。

ファスナー下から裾まで切り替え、前身頃側にダブルステッチをかける。

イ. 前立て

左上前立てに芯を貼り、約40mm幅と6mm幅の飾りステッチで押さえ左上前ファスナー開き止まり位置は小丸にし、ミシン閉止めをする。

見返し奥の裁ち目は芯と共にオーバーロック始末をする。

右前ファスナー下に持ち出し布を付け、身頃と持ち出し布のはぎ目にファスナーを挟みコバステッチをかける。

持ち出し布は表裏共に表地とし、見返し側の奥端はオーバーロック始末をする。

ウ. 膝当て

表地2枚を重ね刺し子加工し、周囲をダブルステッチで付ける。

身長により膝位置が変わるため85cmハーフ、95cmハーフの2種類で膝当ての位置を対応する事。

エ. 内股

前ファスナーから前切り替え線の膝位置までの上部に刺し子加工をした布をダブルステッチで付ける。

オ. 後

後身はウエストより尻部で切り替え刺し子加工しダブルステッチで押さえる。

尻部より裾まで切り替え、ダブルステッチで押さえる。

カ. ウエスト

ウエスト内側はマーベルト仕様とし、上端にステッチをかけ、更に下へ約35mm幅のステッチをウエスト一周にかける。

キ. ベルトループ

ベルトループ幅約90mm、通し幅約60mm、ループの両端にコバステッチをかける。

左右の前切り替え位置・後切り替え位置に4本付け、上端は約0.5cm下げて縫い、下側はダブルステッチで身頃に縫い止めし、両角を閉止めする。

後中心のループ幅約100mm、通し幅中心で約60mm、両端にコバステッチをかけ下端は剣先型とする。

上端は約1cm下げて縫い、下側は剣先に合わせて三角形にコバステッチで縫い止める。

ク. アウトポケット

左右脇アウトポケットの幅210mm、長さ220mm、左右にマチ布を付ける。

ポケット口はファスナー開き170mmの突合せとし、玉縁の上下端はコバステッチをかける。

ただしハーネスを付けた際にでも使用できるように、ポケット口は斜めとし、ファスナーは閉じて尻側とする。

ポケット付け位置も上記を考慮し、ポケット底辺を膝横のハギに合わせる。

四角を閉止めする。

ケ. 脇

前後身頃の切り替え部分、膝上あたりまで刺し子加工を施した布をダブルステッチで付ける。

コ. 尻縫い

左後身側へ片倒しをし、ダブルステッチをかける。

サ. 裾

裾はシングル・ヘム幅35mmのミシンタタキ仕上げとし、内周に絞り紐を付け、かかとへの引っ掛けゴム付きとする。

シ. 片布

片布は左脇アウトポケット位置の裏側に付け、下にサイズ表示・品質表示を挟む。

ス. 警告表示

右脇アウトポケット位置の裏側に付ける。

6. 寸法表

救助服(上衣)サイズ表

(出来上がり寸法 単位：cm)

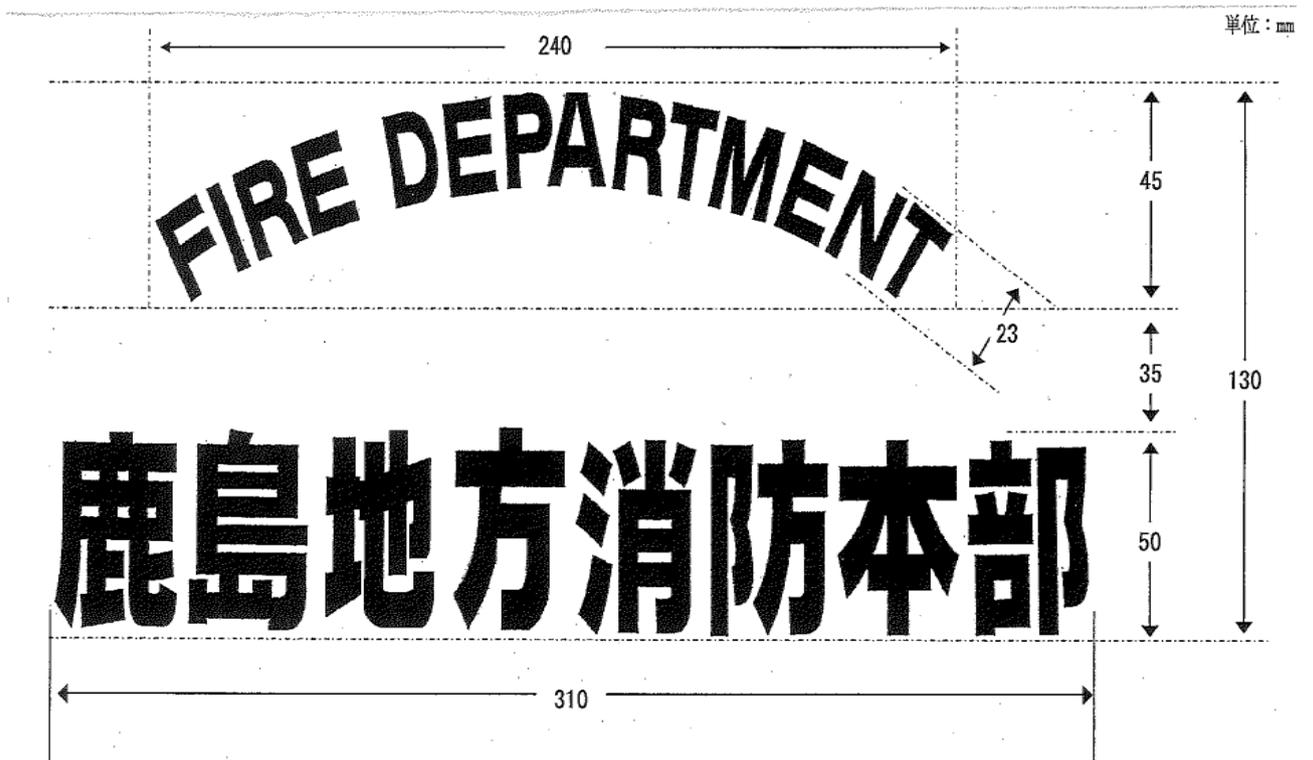
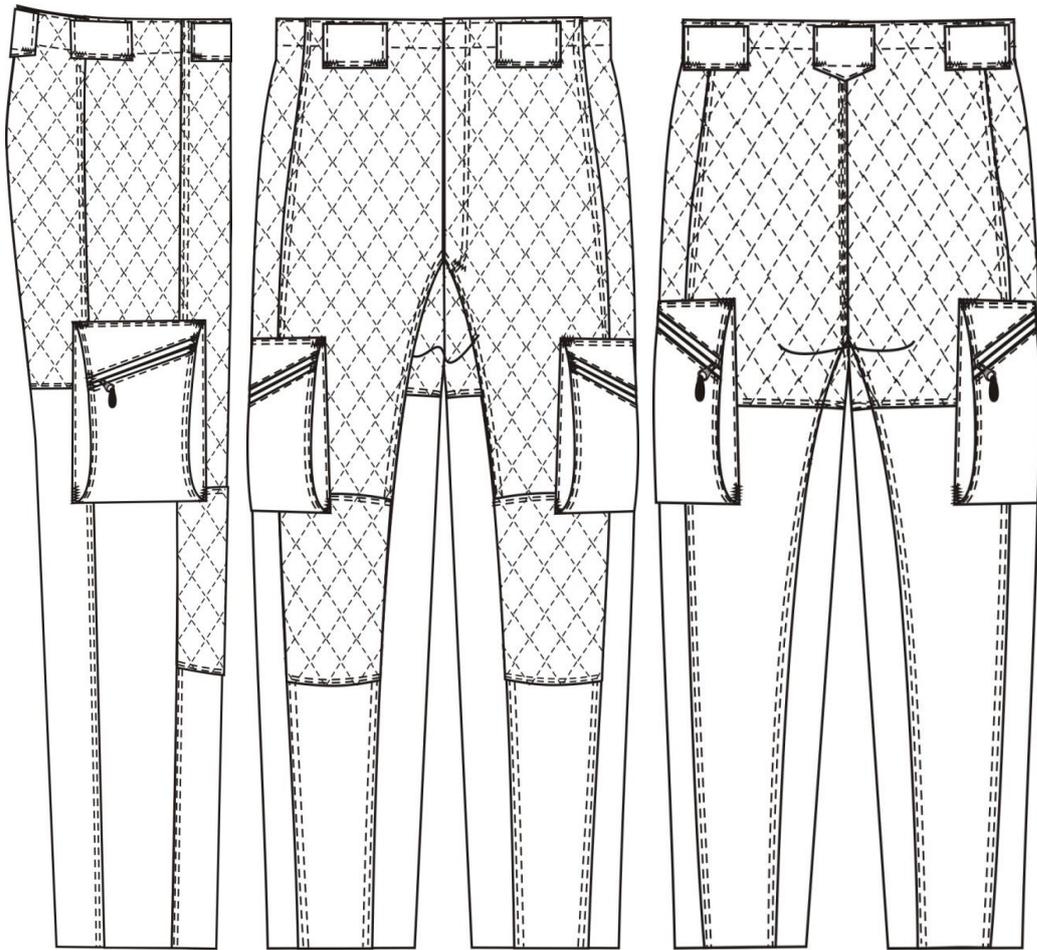
部位 サイズ	着 丈	胸 囲	裾 丈
SS	73	97	77
S	73	101	79
M	75	105	81
L	77	111	84
LL	79	117	86
3L	81	123	89
4L	81	129	91
5L	81	135	94

救助服(下衣)サイズ表

出来上がり寸法 単位：cm)

部 位 サ イ ズ	ウエスト	ヒ ッ プ	わたり幅	股 下
SS	71	96	32	79
S	75	100	33	79
M	79	104	34	79
L	83	108	36	79
LL	87	112	37	79
3L	91	116	38	79
4L	95	120	40	79
5L	99	124	41	79





別添資料 3

品名 冬服

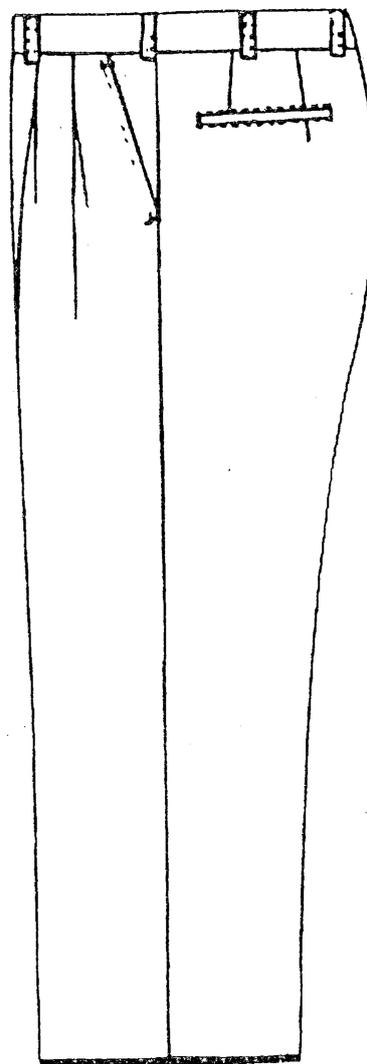
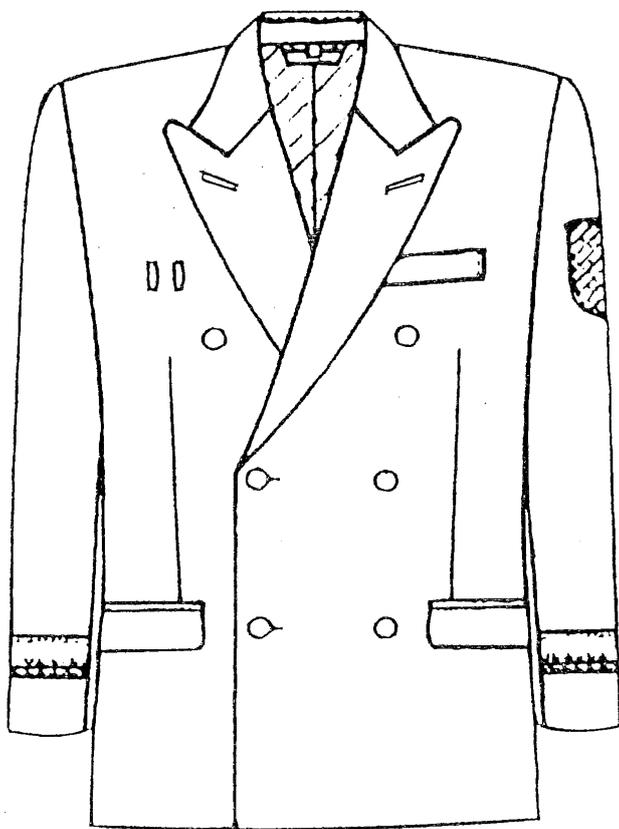
1 上衣 NK-600

- (1) 材料 ニッケサージ (紺)
- (2) エンブレム付け 左袖に袖付より10cm下がった位置中央に横巾7cm、丈8cmのマジックテープ (メス) を縫い付ける。マジックテープの色は、黒または表地と同系色とする。
- (3) 袖章 指定した袖章を縫製すること。
- (4) 採寸 各個人を採寸すること。

2 ズボン NK-600

- (1) 材料 ニッケサージ (紺)
- (2) 採寸 各個人を採寸すること。

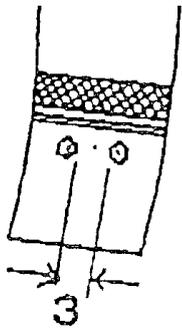
3 参考図



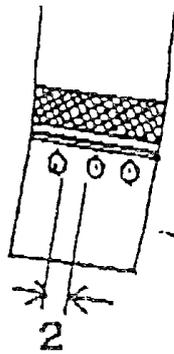
袖章

単位：cm

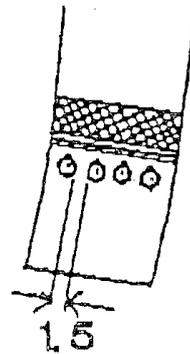
消防司令長



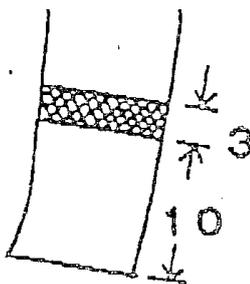
消防監



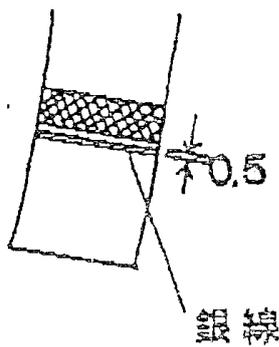
消防正監



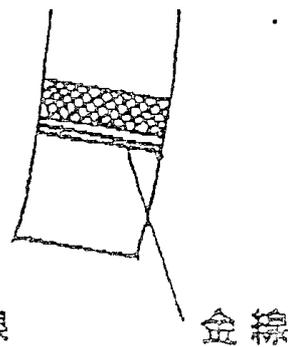
消防士・消防副士長



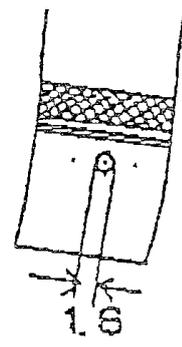
消防士長



消防司令補



消防司令



消防正監	金線
消防監	金線
消防司令長	金線
消防司令	金線
消防司令補	金線
消防士長	銀線
消防士・消防副士長	線なし

別添1
 給与品サイズ別内訳表

品名 夏救助服

サイズ	採寸
数量	15

品名 冬救助服

サイズ	採寸
数量	9

品目 冬服

サイズ	採寸								
数量	10								
階級	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監	消防正監	計
数量		1	5	2	2				10

品目 冬帽

サイズ	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	計
数量				2	3	1	2	2			10
階級	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監	消防正監	計		
数量		1	5	2	2				10		

品目 制服用ベルト (牛革製)

サイズ	M	L	LL	計
数量	6	4		10